

JSBC2014

(Japan Steel Bridge Competition 2014)

大会実施要綱(抜粋)

2014. 8. 7 版

JSBC2014 実行委員会
JSBC 運営委員会

開催日時 : 平成 26 年 8 月 30 日(土)～8 月 31 日(日)
場 所 : 大阪市立大学 杉本キャンパス

JSBC2014
大会実施要綱(抜粋版)

目 次

1. 基本事項.....	3
1.1 競技方法.....	3
1.2 準備等のスケジュール.....	3
1.3 競技日程概要.....	4
1.4 会場.....	5
1.5 運営体制.....	6
3. 各種採点基準および記録用紙.....	7
3.1 ジャパンスチールブリッジコンペティション採点表（検査・載荷・架設競技）.....	7
3.2 プレゼンテーション採点要項および採点表エラー! ブックマークが定義されていません。	

1. 基本事項

1.1 競技方法

- ・ 競技内容に関する細則はルールブック JSBC2014 年版に従う。
- ・ 架設競技，載荷競技ともに，円滑な進行と競技の盛り上がりを期待し，複数チームによる一斉開始で競技を行う方式(以下，ラウンド)とする。
- ・ ラウンドの組み合わせは全体ミーティングにおいて抽選会を行い，決定する。
- ・ 8 月 30 日(土)に部材搬入，橋梁検査，キャプテンミーティング，全体ミーティング，架設練習を現地で行う。なお，開催校へ事前に資材を送付する場合は，8 月 29 日～8 月 31 日午前中を必着とする。
送付先は次のとおり：
〒558-8585 大阪市住吉区杉本 3-3-138
大阪市立大学大学院工学研究科都市系専攻 (C-308)
松村 政秀 准教授
t e l : 06-6605-2735
- ・ 8 月 31 日(日)は午前に架設競技，午後に載荷競技を行う。昼食の時間帯には橋梁をギャラリーに展示し，美観競技（投票）を行う。
- ・ 架設競技は 1 ラウンド 5 チーム×4 ラウンド（最終ラウンドは 6 チーム）で行う。架設競技の終了後，プレゼンテーション，重量測定，チーム撮影，橋梁撮影を行う。載荷競技は 1 ラウンド 3 チーム×7 ラウンドで行う。

1.2 準備等のスケジュール

日 時	項 目
3 月	競技部会，審判部会への依頼，ルールブック 2014 改定
4 月～5 月	HP の開設 運営委員会の設置 ルールブックの改訂作業終了 HP へチラシをアップロード(5 月初旬) ルールブックの公開
6 月	エントリー受付開始(6 月 10 日)，エントリーメット切(7 月 22 日)
7～8 月	実行委員 最終打合せ 各実施手順等の詳細検討 大会実施要綱，役割分担，橋梁検査，架設競技，載荷競技，総合採点，開催式，表彰式，キャプテンミーティング等について

1.3 競技日程概要

8月31日(土)	<p>9:00 学生アルバイト集合, 架設練習会場設営 (一部前日から準備)</p> <p>11:00 運営委員集合</p> <p>10:00~13:00 参加受付</p> <p>【参加学生スケジュール】</p> <p>13:30~14:50 キャプテンミーティング (キャプテン, 競技部会, 大会本部)</p> <p>15:00~17:10 学生の全体ミーティング (チーム紹介, 組み合わせ発表)</p> <p>【運営委員スケジュール】</p> <p>11:00 運営委員集合 (役割分担内容確認など)</p> <p>15:30~16:50 運営委員打ち合わせ (審判の説明や組み合わせなど)</p> <p>17:30~19:30 懇親会 (大学生協北食堂)</p>
9月1日(日)	<p>8:20 運営委員, 学生アルバイト集合</p> <p>8:45 参加者集合</p> <p>9:00 開会式</p> <p>9:15~12:15 架設競技 (5チームずつ 45分×4ラウンド) → (5チーム揃って) プレゼン→橋梁重量検査</p> <p>12:30~14:00 橋梁展示と美観投票</p> <p>14:00 集合写真</p> <p>14:15~16:45 載荷競技 (3チームずつ 15分×7ラウンド)</p> <p>17:30 表彰式</p>

その他：

- ・車での来校は事前にお申し出ることが必要。周辺にコインパーキング有り。
- ・2日目(8/31)のお昼は, お弁当の販売(事前予約制)を考えます。
- ・近隣にコンビニは複数有ります。
- ・大学へのアクセス：
 - 最寄り駅は, JR 阪和線杉本町駅 (JR 天王寺から約 15 分)
 - 地下鉄御堂筋線あびこ駅 (大学まで徒歩 15 分)
- ・2日目は(スケジュールが多少ずれ込むとしても) 18:00 までには終了したいと思います。

1.4 会場

- ・開催場所 大阪市立大学 杉本キャンパス 全学共通教育棟 1F
- ・競技場所：ピロティ

- ・大会本部 : 815 (定員 150 名)
- ・キャプテンミーティング : 815 (定員 201 名)
- ・学生控室 : 811 (定員 162 名), 812 (定員 201), 810 (定員 200 名)
- ・全体ミーティング : 810 (定員 200 名)
- ・女性更衣室 : 816 (定員 105 名)

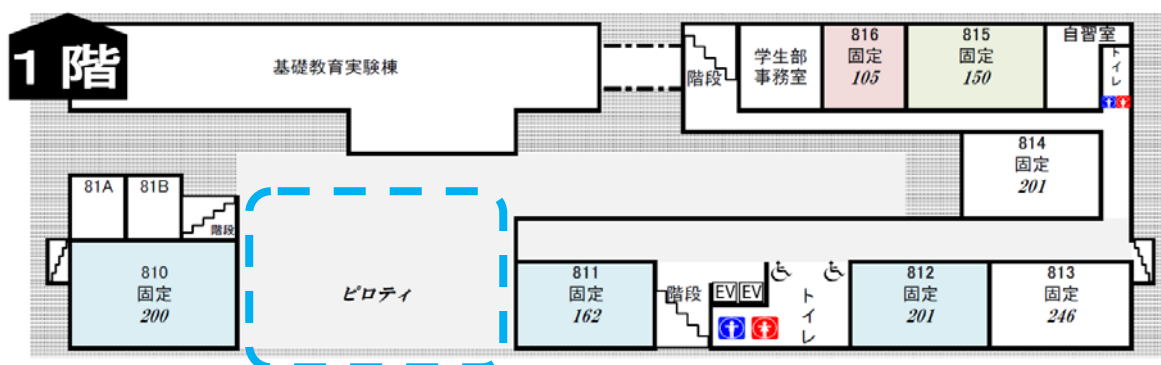
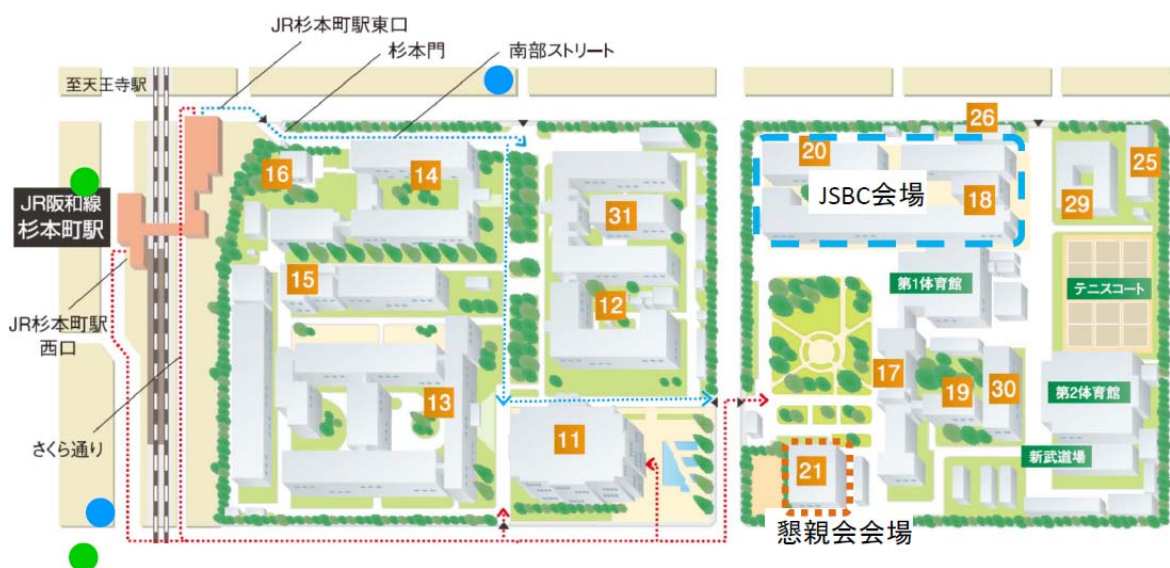


図 1 大会会場

- : ローソン
- : ファミリーマート



アクセス : <http://www.osaka-cu.ac.jp/ja/about/university/access#sugimoto>

1.5 運営体制

運営委員会

JSBC 幹事会	渡辺孝一（名城大学） 大西弘志（岩手大学） 佐々木栄一（東京工業大学） 北原武嗣（関東学院大学） 木下幸治（岐阜大学） 鈴木森晶（愛知工業大学） 石川敏之（京都大学） 山口隆司（大阪市立大学） 松村政秀（大阪市立大学） 葛西昭（熊本大学） 白旗弘実（東京都市大学）
実行委員会 （実施総括）	杉浦邦征（京都大学）委員長 松村政秀（大阪市立大学）副委員長 渡辺孝一（名城大学）副委員長
競技部会 （競技運営）	北根安雄（名古屋大学）部会長 葛西昭（熊本大学）副部会長 松村政秀（大阪市立大学）副部会長 佐々木栄一（東京工業大学） 藤井堅（広島大学） 石川敏之（京都大学） 鈴木啓悟（福井大学）
総務部会 （連絡・渉外）	大西弘志（岩手大学）部会長 八木知己（京都大学）副部会長 石川敏之（京都大学）副部会長 山口隆司（大阪市立大学）
庶務部会 （会場）	松村政秀（大阪市立大学）部会長 橋本国太郎（神戸大学）副部会長 鈴木森晶（愛知工業大学）
広報部会 （広報）	田中賢太郎（摂南大学）部会長 木下幸治（岐阜大学）部会長 宮寄靖大（長岡高専） 小室雅人（室蘭工業大学） 葛西昭（熊本大学） 谷口朋代（鳥取大学） 白旗弘実（東京都市大学）

3. 各種採点基準および記録用紙

3.1 ジャパンスチールブリッジコンペティション採点表（検査・載荷・架設競技）

JSBC2014 採点表

日時：2014年8月31日

開催場所：大阪市立大学

大学	チーム名：
橋梁名：	リーダー：

（1）部材検査（審判：_____）

図面上の主桁・主構の最大外側間隔：_____mm

違反項目		結果	
①	部材の大きさや重量の違反（容積 150mm×150mm×800mm の箱に入らない部材または重量が 10kgf を超える部材の重量）	部材 1 kgf	部材 2 kgf
		部材 3 kgf	部材 4 kgf
②	材料の違反（鋼材のみ可）	有・無	
③	部材の違反（ケーブル・ワイヤーは不可）	有・無	

（2）架設競技（主審：_____, 副審：_____, 記録係：_____）

架設作業員数：_____人（内3年生以下_____人） 現場監督者：有・無

安全チェック： ヘルメット 安全靴 軍手 作業服 ゴーグル

架設前チェック：全ての部材、工具、留め具が架設ヤード内の地面に置かれているか

部材、工具、留め具が互いに接触していない／接合されていないか

架設作業員は、部材・工具等から手を離して待機しているか

変位計、ストッパーの設置完了

架設時間：_____分（＝架設_____分 + 修理_____分×1.5）（上限40分）

架設に関する違反項目（ペナルティ）		違反の数
①	運搬・架設作業中のボルト・ナットの落下回数	
②	運搬・架設作業中の工具の落下回数	
③	運搬・架設作業中の部材や架設部の落下回数	
④	架設作業員の河川への侵入回数	
⑤	河川への侵入（悪質な侵入）	
⑥	架設作業員、現場監督者以外による指示出し	
架設に関する違反項目（注意して違反前の状態に戻し、違反のない状態で再開）		
⑧	無理な架設方法や危険な架設方法（安全に架設できない）	
⑨	部材や架設ブロック等で体を支えてはいけない	
⑩	架設ブロックの移動や支持に関する違反（1つのブロックにつき最小2人で移動・支持）	
⑪	橋台の移動	

架設後の検査項目		結果
①	橋台上面より 200mm を超えた下方へのはみ出し	No・Yes
②	橋梁と橋台は、橋台上の指定範囲で接触	Yes・No
③	車両通行空間、2車線分が、橋梁全長にわたって確保	Yes・No
④	レールが設置可能（幅 30mm 以内の横部材が 500mm 間隔で 9 本）	Yes・No
⑤	横方向の安定性（5kgf 載荷時に変位が 30mm 以内）	Yes・No
⑥	部材の接合（容易な離間や抜け出し）のおそれ	No・Yes

安全上の理由で架設作業を中止させましたか？： はい いいえ
安全上の理由で架設作業を中止させた場合には、その理由を記入してください。

(3) 載荷競技（審判：_____）

安全チェック： ヘルメット 安全靴 軍手 作業服 ゴーグル

【載荷 1 回目（80kgf）】

30 秒以内での台車の移動： はい いいえ

たわみ計測値： _____mm（最大 8mm）

架設作業を中止させましたか？： はい いいえ

載荷試験の中止理由：異常な横変位の発生 過大なたわみの発生
部材に座屈が発生 その他（_____）

【載荷 2 回目（150kgf）】

30 秒以内での台車の移動： はい いいえ

たわみ計測値： _____mm（最大 15mm）

架設作業を中止させましたか？： はい いいえ

載荷試験の中止理由：異常な横変位の発生 過大なたわみの発生
部材に座屈が発生 その他（_____）

錘重量 (kgf)	4 支点の変位計の平均値(mm) ①	支間中央 2 点の変位計の平均値(mm) ②
80		
	橋梁のたわみ(mm) (②-①=)	
150		
	橋梁のたわみ(mm) (②-①=)	

3.2 プレゼンテーション採点要項および採点表

プレゼンテーション

審査員の方へ

各チームの行ったプレゼンテーション（5分間）および質疑応答（2分間）に対して、①発想、②構造、③意匠、④架設上の工夫の4項目に対して0～4点で評価をして頂き、下記のプレゼンテーション採点表に記入をお願いいたします。なお、採点基準としては以下を目安にして下さい。

（評価点の基準：非常に良い＝4点、良い＝3点、やや良い＝2点、普通＝1点、特になし＝0点）

採点者氏名 _____

プレゼンテーション採点表

	大学名	①発想 (0～4点)	②構造 (0～4点)	③意匠 (0～4点)	④架設上 の工夫 (0～4点)	合計 (16点)
1	摂南大学					
2	鳥取大学					
3	室蘭工業大学					
4	熊本高等専門学校					
5	熊本大学					
6	前橋工科大学					
7	長岡工業高等専門学校					
8	京都大学					
9	名城大学					
10	岩手大学					
11	大阪市立大学 A					
12	大阪市立大学 B					
13	愛知工業大学					
14	名古屋工業大学					
15	福井大学					
16	名古屋大学					
17	広島大学					
18	横浜国立大学					
19	東京都市大学					
20	岐阜大学					

(登録順)

